

人間ドック受診費用を助成します

市は、国民健康保険に加入している人と、後期高齢者医療制度に加入している人を対象に、人間ドックの受診費用を助成しています。

本年度(4月1日～令和4年3月31日)の助成内容は次のとおりです。病気を早期に発見するため、制度を活用し人間ドックを受けませんか。

【問い合わせ・申請】本館国保医療課(☎41-3583)、各総合支所健康福祉係(大迫☎41-3127、石鳥谷☎41-3447、東和☎41-6517)

— 国民健康保険の加入者 —

- 対象
- 次の①～③を全て満たす人
- ①国民健康保険に加入している35歳以上の人
- ②本年度に特定健康診査を受診しない人
- ③特定健康診査の検査項目を含む人間ドックを受診する人(検査機関の指定は無し)
- 助成額
- 次の(1)と(2)の合計額(限度額20,000円)
- (1)特定健康診査の料金
- (2)人間ドックの受診料の2分の1の額(特定健康診査分の料金を除いて計算)
- ※助成は年度内1回限り
- 申請方法
- 人間ドック受診の翌日から40日以内に▷検査結果と問診票の写し▷領収書▷保険証▷世帯主名義の通帳・印鑑一をお持ちの上、上記へ申請してください。

— 後期高齢者医療制度の加入者 —

- 対象
- 次の①～③を全て満たす人
- ①後期高齢者医療制度に加入している人(75歳以上のまたは65歳以上で障がい認定を受けている人)
- ②本年度に高齢者健診を受診しない人
- ③本年度に他の人間ドック助成を受けない人
- 助成額
- 人間ドックの受診料(限度額20,000円)
- ※助成は年度内1回限り
- 申請方法
- 指定医療機関(右表)で人間ドックを受ける場合
- 指定医療機関へ予約した後、人間ドック受診前に▷保険証▷印鑑一をお持ちの上、上記へ申請してください。
- *指定医療機関で受診する場合の手続き
- 申請受け付け後、決定通知書を送付します。受診する指定医療機関に、この決定通知書をお持ちください。

いずれの指定医療機関も、検査項目と受診料は同じです。窓口で支払う額は、受診料から助成額を差し引いた2,000円(眼底・眼圧検査を加えた場合は6,000円)となります。

●指定医療機関以外で人間ドックを受ける場合

人間ドック受診後に▷領収書▷検査結果と問診票の写し▷保険証▷印鑑▷通帳一をお持ちの上、上記へ申請してください。

【指定医療機関一覧】

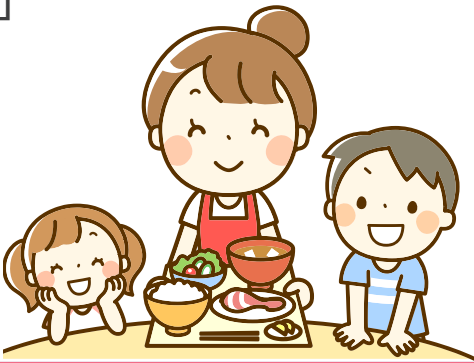
医療機関名	所在地
イーハトーブ病院	湯口
おばら内科・消化器内科クリニック	仲町
菊地内科クリニック	浅沢
熊谷内科胃腸科医院	若葉町
恵ライフクリニック	太田
ささきクリニック	中北万丁目
さとう内科クリニック	御田屋町
循環器科・内科大平医院	鍛冶町
すがさわ外科内科クリニック	二枚橋
須田内科医院	円万寺
総合花巻病院	御田屋町
高木丘クリニック	高木
たきの内科・循環器科クリニック	大通り
ちば心療内科クリニック	諏訪町
とみつか脳神経外科クリニック	御田屋町
中館内科クリニック	不動町
藤巻胃腸科内科クリニック	高木
もとだて病院	東宮野目
ゆかわ脳外科	西大通り
湯本診療所	湯本
大迫地域診療センター	大迫町大迫
石鳥谷駅前クリニック	石鳥谷町好地
花巻市石鳥谷医療センター	石鳥谷町八幡
宝陽病院	石鳥谷町新堀
渡辺医院	石鳥谷町好地
織笠内科医院	東和町土沢
晴山医院	東和町東晴山

※眼底・眼圧検査は、上記の大迫地域診療センター(火曜日のみ)、宝陽病院(日曜日午前のみ)のほか、白井眼科クリニック(材木町)、ささき眼科(桜台)、いしどりや眼科(石鳥谷町好地)で実施しています

6月は「食育月間」、毎月19日は「食育の日」

食生活を見直してみましょう

【問い合わせ】健康づくり課(☎41-3607)



「食育月間」は、食育について国民の理解を深めるため、国の「食育推進基本計画」により定められました。

この期間は、国や地方公共団体、関係団体などが連携して効果的かつ重点的に食育推進運動

■なぜ食育が大切なの？

食育とは食べ物に関する知識や、食べ物を選ぶ力、食べ物への感謝の心などを身に付け、健康な食生活と豊かな人間性を育むための取り組みです。

私たちが健やかで豊かな人生を送るため、毎日の食事を意識することが大切です。生活リズ

を実施。食育について一層の理解を図ることとしています。

また、食育の「育(いく)」が「19(いく)」と読めることから、毎月19日を「食育の日」とし、自分や家族の食生活を見直す日としています。

ムの乱れや栄養の偏りは、生活習慣病や肥満の増加などの原因になります。

食育は子どもだけでなく、大人にとっても健康づくりのために必要な取り組みです。食育月間・食育の日をきっかけに、自分や家族の食事を振り返ってみましょう。

— 食育活動の取り組みを紹介します —

■食育講座「「食べて花まる」健康講座」

市では、保育園や学校、企業、各団体からの依頼を受け、子どもから大人まで幅広い年代を対象に「食育講座」を実施。生涯にわたる健康づくりとして食育活動を推進しています。

■食生活改善推進員による健康メニューの普及活動

市の食生活改善推進員1,104人は、健康づくりのボランティアとして活動しています。



▲スキルアップ研修会の様子

食生活改善推進員からひと言

「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、伝達講習会などを開催し、市の栄養士さんと一緒に市民の健康づくりを応援しています。

活動を通して、脳卒中予防や年代別の食事のとり方など、健康で暮らすための情報をたくさん得ることができます。ぜひ、私たちと一緒に活動してみませんか。



花巻市食生活改善推進員協議会会長 伊藤 清子 さん

第16回食育推進全国大会 in いわて

食育の重要性や岩手の多様な「食」のPRなどのため、講演会や体験ブースの設置などを行います。

■日時 ▶6月26日(土)、午前10時～午後4時30分 ▶27日(日)、午前10時～午後4時(最終入場は終了時刻の30分前)

■会場 ▶メイン会場…アピオ(滝沢市)▶サブ会場…アイーナ(盛岡市)

■参加料 無料

※事前申し込みが必要なイベントもあります。詳しくは大会ホームページ(<https://www.syokuikutaikai16th-iwate.jp>)をご覧ください

■問い合わせ 同大会運営事務局(株式会社アイビーシー岩手放送内☎019-623-3108)

